

令和3年2月25日開催定例美祢市教育委員会会議録

開催日時 令和3年2月25日（木）午後2時から午後3時10分

開催場所 勤労青少年ホーム2階「図書室」

出席委員

中本 喜弘 教育長
金子 明美 教育長職務代理者
山本亜由美 委員
刀禰 信子 委員
山田 裕治 委員

5人

出席教育委員会事務局職員

末岡 竜夫 教育次長
八木下理香子 事務局長
河村 充展 // 教育総務課長
渡辺 義征 // 学校教育課長
斉藤 正憲 // 生涯学習スポーツ推進課長
池田 正義 // 文化財保護課長
大野 義昭 // 美東事務所長
秋本 勝彦 // 秋芳事務所長
野尻 悟 // 教育総務課長補佐

9人

開 会

中本教育長

署名委員に山田委員、金子委員を指名する。

中本教育長

前回の会議録の承認について、事前に各委員へ配布された会議録への意見、質問を求める。

全員承認

中本教育長

はじめに、昨日、新年度予算の記者発表が行われた。一般会計の当初予算額は16,018,000千円で教育委員会関係予算は1,398,203千円となり、マイナスシリーディングがかかる中でギリギリまで調整を行った。主なものは5教科のAI型の学習ソフトを整備する個別最適化学習推進事業や篠田市長の公約である公設塾を「みね探究塾挑戦のトビラ」として下半期から取り組んでいく。また、給食センターは基本計画を策定するための予算計上を行っている。さらに秋吉台エリアの再興に向けたプロジェクトや秋吉台科学博物館などの在り方、図書館の在り方についても検討し、温水プールの指定管理者制度の適用に向けても来年度準備を進めていきたいと考えている。それから美東中学校区の小中一貫教育を令和3年度から先行実施する体制が整った。

昨年3月の緊急事態宣言の発令以降、新型コロナウイルス感染症対策に追われてきたが、ワクチン接種が始まり、少しは明るい兆しが見えてきたと考えている。学校訪問などを取りやめてきたが、新年度の下半期ぐらいから再開できるのではないかと考えている。

次に行事関係について主なものを報告する。

2月5日（金）、博物館等将来構想検討委員会が行われた。

2月8日（月）、秋吉台科学博物館協議会が行われ、秋吉台科学博物館の更新について積極的に取り組んでいくことを報告した。

2月9日（火）、第3回図書館あり方検討委員会が行われ、ワークショップの中で活発な御意見を頂いた。

2月12日（金）、第4回重安小学校統合協議会が行われた。いろいろな懸案について協議いただいたが、今回が最後の協議会となった。

2月19日（金）、成進高等学校で3年生に対して講話を行った。その後、於福小中学校運営協議会に参加した。

報告を終了し、委員に意見を求める。

意見がないことを確認し、行事報告を終了する。

中本教育長

議案第2号美祢市教育委員会公の施設の指定管理者の指定手続等に関する規則の制定についての説明を求める。

河村教育総務課長

市が管理する公の施設の指定管理者の指定手続などは、市の条例及び施行規則の規定に基づいて行っている。教育委員会が管理する公の施設における指定管理者の制定手続などについては、市条例第16条の読替規定に基づき制度を運用していたが、法令担当者から読替後の教育委員会規則に相当する規則を制定すべきとの見解が出たことから、新たに教育委員会規則を制定するものである。

中本教育長

委員に質疑を求める。

刀禰委員

指定管理者に管理させる施設にはどのようなものがあるのか。プールや図書館なのか。

河村教育総務課長

教育委員会関係の施設ではコミュニティセンターなどは既に指定管理者が管理している。そのほかサンワーク美祢や道の駅は指定管理者が管理している。

中本教育長

ほかに質疑がないことを確認し、議案第2号は承認される。

中本教育長

議案第3号美祢市立小中学校管理規則の一部改正についての説明を求める。

渡辺学校教育課長

令和3年4月から、美東中学校区の大田小学校、綾木小学校、淳美小学校、美東中学校の4校で小中一貫教育を開始するとともに、押印見直しに伴い様式を変更するため、美祢市立小中学校管理規則の一部を改正するものである。

中本教育長

委員に質疑を求める。

中本教育長

質疑がないことを確認し、議案第3号は承認される。

中本教育長

議案第4号美祢市社会教育委員の委嘱及び解嘱についての説明を求める。

斉藤生涯学習スポーツ推進課長

委員の変更に伴う委員の委嘱及び解嘱である。なお、委員の任期は、委嘱日から令和4年8月31日までとなる。

中本教育長

委員に質疑を求める。

中本教育長

質疑がないことを確認し、議案第4号は承認される。

中本教育長

議案第 5 号美祢市博物館等施設特別専門員の任用についての説明を求める。

池田文化財保護課長

美祢市立秋吉台科学博物館などでは、博物館等施設特別専門員設置要綱を定め、専門的業務を遂行するため、特別専門員を置いている。任期満了に伴い従来の 4 名の特別専門員に加え、新たな 1 名の特別専門員の計 5 名を任用したいので教育委員会の承認を求めるものである。なお、委員の任期は令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日までとするものである。

中本教育長

委員に質疑を求める。

中本教育長

質疑がないことを確認し、議案第 5 号は承認される。

中本教育長

報告第 1 号美祢市立博物館等施設将来構想の報告についての説明を求める。

池田文化財保護課長

美祢市における博物館などの整備計画に関し、その基本的事項を審議するため、美祢市立博物館等施設将来構想検討委員会を平成 30 年 5 月 28 日に設置している。これまで 5 回の会議が開催され、この度、美祢市博物館等施設将来構想を策定されたことから、教育委員会に報告するものである。

中本教育長

委員に質疑を求める。

中本教育長

質疑がないことを確認し、報告第 1 号は承認される。

中本教育長

続いて、協議報告を各課から求める。

河村教育総務課長

教育総務課に関する事項として次の２点について協議報告をする。

・ 3月議会について

3月3日（水）から令和3年第1回市議会定例会が開催される。教育委員会関係の議案は、令和2年度一般会計補正予算、令和3年度一般会計当初予算、美祢市温水プールの設置及び管理に関する条例の制定の3議案があり、その概要を説明する。

今回の補正予算は決算見込による減額となる。主なものはWi-Fi環境整備事業では事業精査を行い10,000千円の減額、また、GIGAスクール端末のウイルス対策ソフト・フィルタリングソフト借上料の導入方法を再検討し小学校費で3,450千円、中学校費で1,960千円減額、通学支援事業で小中合わせて15,500千円の減額、施設整備費は小中合わせて11,200千円の減額、別府体育館解体工事は入札減により6,000千円を減額する。

次に、新年度教育委員会関係の予算は勤労青少年ホームを含めると総額で1,398,000千円、教育費のみでは1,390,000千円となっている。前年度とほぼ同額となり、一般会計全体の8.7%となった。主なものはICT教育推進事業に5,000千円を計上しGIGAスクールサポーターを配置して、授業サポートを行う。次に公設塾設置運営事業と美祢魅力発掘隊設置事業で26,000千円を計上し、本市独自の地方創生に資する公設塾を設置・運営する。個別最適化学習推進事業はAI型学習教材ソフトを整備するための予算で小学校費5,700千円、中学校費3,400千円を計上している。また、図書館整備基本計画の策定経費3,000千円やセルフ貸出機能がついたシステムへ更新する経費6,300千円、ジオパーク関連の予算は合計で75,700千円を計上している。さらに給食センター整備事業では4,700千円を計上し、給食センターの建設に向けて基本計画を策定する。

美祢市温水プールは、現在、直営で管理しているが令和4年度以降、指定管理者制度を活用した施設とし、公募などの指定手続を進めていくため事前に条例を制定する。

・ 重安小学校統合協議会について

2月12日（金）に第4回の統合協議会を開催し、閉校式の協議とその他の状況報告を行った。閉校式関係では新型コロナウイルス感染症対策のため、可能な限り参加人数を制限することで了承された。これまでの閉校式では、子供たちの恩師である教職員や地域の人、市議会議員なども参加していたが、教職員は現職のみ、市議会についても正副議長、所管の委員長の3名にするなど参加人数を制限した。当日、閉校式の参加人数は現在の児童と保護者、教職員と、学校活動に関わっている地域の人に限定し、現時点で100名程度の参加者になり、1メートル間隔で座れる状態になっている。式典も教育委員会や来賓の挨拶は資料配付とし、国歌は斉唱せず音声を流すのみとしている。校歌はこの日が最後になるので、子供たちのみで歌うことで調整してい

る。新型コロナウイルス感染症のために閉校式を実施しないという選択肢を取ることなく、現時点で考えられる対策を行い実施する。感染状況により更に制限をかける必要が生じれば、その対応は事務局に一任いただいた。

なお、統合協議会では重安小学校と大嶺小学校の交流会の様子や PTA 関係、閉校記念事業の報告などが行われた。閉校記念事業は重安 KIZUNA プロジェクトを中心に DVD 制作や花火の打ち上げプロジェクトの準備が進められている。

中本教育長

続いて学校教育課に協議報告を求める。

渡辺学校教育課長

学校教育課に関する事項として次の 1 点について協議報告をする。

- ・小中一貫教育について

1 月 31 日（日）に美東地域の小中学校の学校運営協議会の会長、副会長、PTA 会長などを対象に説明会を行った。県内で先進的な取組をしている萩市立福栄小中学校の元校長と宇部市立楠中学校の校長から小中一貫教育の取組状況などについて話してもらい、小中一貫教育を進めることを了承いただいた。その後、2 月にそれぞれの学校の学校運営協議会で令和 3 年 4 月 1 日から小中一貫教育を進めることが了承された。令和 4 年 4 月から市内全域で小中一貫教育を進めることと、令和 3 年 4 月から美東地域をモデル校として先行実施することを周知するためにチラシを作成し、全戸に配付する。

中本教育長

続いて生涯学習スポーツ推進課に協議報告を求める。

斉藤生涯学習スポーツ推進課長

生涯学習スポーツ推進課に関する事項として次の 1 点について協議報告をする。

- ・美祢市温水プールの指定管理者制度の導入について

美祢市温水プールを令和 4 年度から指定管理者制度を導入するために、美祢市温水プール設置及び管理に関する条例を 3 月議会に、規則を 3 月の教育委員会会議に提出することになっている。

中本教育長

続いて文化財保護課に協議報告を求める。

池田文化財保護課長

特になし。

中本教育長

続いて世界ジオパーク推進課に協議報告を求める。

八木下事務局長

世界ジオパーク推進課に関する事項として次の4点について協議報告をする。

- ・厚保小学校のオンラインでの交流について

2月10日（水）に厚保小学校の児童が大分県豊後大野市の菅尾小学校の児童と美祢市のMine秋吉台、豊後大野市のおおいた豊後大野の両ジオパークが日本ジオパークに認定されていることにちなんでオンラインで交流を行った。

- ・Mine秋吉台ジオパークオリジナル絵本について

未就学児向けの絵本が完成し、市内の幼稚園や保育園、図書館に配付した。

- ・地域おこし協力隊の状況について

11月に地域おこし協力隊の募集・選考を行い、令和3年8月から採用予定としていたが、諸般の事情により辞退された。このため、4月からの任用に向け現在再度、地域おこし協力隊の公募を行っている。

- ・MYTの番組について

ジオパークに関する番組が3月11日（木）に放映されるのでご覧いただきたい。

中本教育長

続いて美東事務所に協議報告を求める。

大野美東事務局長

特になし。

中本教育長

秋芳事務所に協議報告を求める。

秋本秋芳事務局長

特になし。

中本教育長

最後に、次回の教育委員会会議の開催について事務局に提案を求める。

末岡教育次長

次回の定例教育委員会会議は令和3年3月26日（金）午後2時から開催する旨を通知。

中本教育長

午後 3 時10分教育委員会会議の終了を告げる。

令和 3 年 2 月 25 日

教育長

委 員

委 員

会議録作成